

実施者：NPO法人海の再生ネットワークよろん/池田香菜
 連絡先：uminosaiseinetyoron@yahoo.co.jp/080-5075-3457

学習のねらい	<input type="checkbox"/> 海に親しむ	<input type="checkbox"/> 海を知る	<input type="checkbox"/> 海を守る	<input type="checkbox"/> 海を利用する
	「サンゴの生態」 与論島で誰もが見たことのあるサンゴについて生物学的に、より専門的な知識を身に着ける。微細な部分を観察することで、			
	<input type="checkbox"/> 情報収集・判断	<input type="checkbox"/> 対話	<input type="checkbox"/> 問題解決	<input type="checkbox"/> 持続的利用
	<input type="checkbox"/> 感動	<input type="checkbox"/> 関係	<input type="checkbox"/> 主体	<input type="checkbox"/> 継続
実施について	対象：中学2年生	時期：通年	場所：室内	時間：1コマ
内容	<ul style="list-style-type: none"> ●<u>担任の先生の挨拶、今日の流れの説明</u> ※1コマ分、池田主体で行っていく。 基本座学で、パワーポイントを用いながら授業を進めていく。 ●座学(20分) <ul style="list-style-type: none"> ①サンゴの分類 ②サンゴの生態(生殖方法など) ③サンゴの種類 ●サンゴ骨格観察(20分) 骨格を観察する。顕微鏡を用いて、サンゴ種による骨格の違いを比較する。 骨格についてスケッチ、まとめる。 ●<u>担任の先生の挨拶・まとめ</u> 			
備品	持ち込み：パソコン、サンゴ骨格 準備：プロジェクター、映すためのテレビ、その他接続ケーブル、			
その他	もし使用できれば、顕微鏡を用いながらサンゴの骨格を観察するとより習熟が出来る。自分が見てみたい、調べてみたい骨格があれば、生徒の持ち込みも可能。			